

維持管理情報 (相模原工場)

1 号炉

2017 年度

1.産業廃棄物処分量 (t)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
91 t	101 t	75 t	120 t	129 t	107 t	101 t	106 t	100 t	163 t	115 t	148 t

2.,,燃焼室中ガス温度 (測定位置・燃焼室上部) (管理値840度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
841 c	846 c	843 c	848 c	844 c	845 c	844 c	845 c	844 c	847 c	844 c	846 c

3.集塵器に流入するガス温度 (測定位置・バグフィルター出口) (管理値200度c)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c

4.ばいじん除去年月日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3 日	7 日	5 日	3 日	7 日	4 日	2 日	6 日	4 日	8 日	5 日	5 日
10 日	14 日	12 日	10 日	14 日	11 日	9 日	13 日	11 日	15 日	12 日	12 日
17 日	21 日	19 日	17 日	21 日	18 日	16 日	20 日	18 日	22 日	19 日	19 日
24 日	28 日	26 日	24 日	28 日	25 日	23 日	27 日	25 日	29 日	26 日	26 日

5.一酸化炭素濃度 (測定位置・バグフィルター出口)(管理値100ppm) 12%換算

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
44	22	37	45	37	34	36	45	39	33	46	48

5.排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

測定位置	バグフィルター出口	バグフィルター出口
測定年月日	28.11.10	28.11.10
結果報告年月日	28.12.02	28.12.02
測定結果	測定結果添付	測定結果添付

計 量 証 明 書

ご報告先: 株式会社日環
相模原中間処理工場 殿

発行年月日: 平成 28 年 12 月 2 日
受注番号: 45301285



事業者名 株式会社島津テクノリサーチ
所在地 〒604-8436 京都市中京区西ノ京下合町1番地
Phone (075)811-3181 FAX (075)821-7837
認定番号 N-0015-01
登録番号 京都府特定濃度 第4001号

計量管理者 林 篤 宏



計量結果を下記のとおり証明致します。

件名 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉、2号炉排ガス測定

ご依頼者及び住所 : 富士産業株式会社 神奈川県横浜市鶴見区平安町 1-59-8
試料採取 : ご依頼者持込(試料受取日:平成 28 年 11 月 11 日)
試料採取場所 : 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉 バグフィルター出口
計量の対象及び方法 : ダイオキシン類 JIS K 0311 「排ガス中のダイオキシン類の測定方法」(2008)
計量結果 : 結果を以下に示す(詳細は 2/2 ページに示す)。
☆は特定計量証明の対象外

計量の対象		試料名	排ガス	
			採取日	1号炉 バグフィルター出口
		単位	平成 28 年 11 月 10 日	
実測濃度	PCDDs	ng/m ³	14	
	PCDFs	ng/m ³	5.7	
	PCDDs+PCDFs	ng/m ³	20	
毒性当量	PCDDs+PCDFs☆ (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.25	
	コプラナーPCB☆ (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.022	
	ダイオキシン類☆ (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.27	
分析期間			平成28年11月 17日~25日	

1. 毒性当量は WHO-TEF(2006)に基づいて算出した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を 0 として算出した値である。
3. 表示は有効数字 2 桁で示したが、合計値(PCDDs+PCDFs、ダイオキシン類)の計算においては丸める前の数字を使っている。そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
4. m³ は標準状態(0°C、101.32kPa)における体積を表す。

以下余白

技術管理者		
試料採取	分析	報告書

計量結果詳細

1号炉バグフィルター出口 排ガス(平成28年11月10日採取)

試料量: 3.940 m³
 (0°C, 101.32kPa で補正)
 酸素濃度: 14.2%

	実測濃度 (ng/m ³)	酸素12% 換算濃度 (ng/m ³)	定量下限 (実測濃度) (ng/m ³)	検出下限 (実測濃度) (ng/m ³)	毒性 等価係数	毒性当量(TEQ) 酸素12%換算値 (ng-TEQ/m ³)	
ポリ塩化ジベンゾフラン	2,3,7,8 - TeCDF	0.020	0.026	0.005	0.001	0.1	0.0026
	1,2,3,7,8 - PeCDF	0.044	0.058	0.005	0.001	0.03	0.00174
	2,3,4,7,8 - PeCDF	0.11	0.15	0.005	0.001	0.3	0.045
	1,2,3,4,7,8 - HxCDF	0.10	0.13	0.011	0.003	0.1	0.013
	1,2,3,6,7,8 - HxCDF	0.14	0.19	0.013	0.004	0.1	0.019
	1,2,3,7,8,9 - HxCDF	0.022	0.029	0.013	0.004	0.1	0.0029
	2,3,4,6,7,8 - HxCDF*	0.28	0.37	0.012	0.004	0.1	0.037
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDF	0.40	0.53	0.012	0.004	0.01	0.0053
	1,2,3,4,7,8,9 - HpCDF	0.11	0.15	0.012	0.004	0.01	0.0015
	OCDF	0.22	0.29	0.025	0.008	0.0003	0.000087
Total PCDFs	—	—	—	—	—	0.128127	
ポリ塩化ジベンゾオキシン	2,3,7,8 - TeCDD	(0.003)	(0.004)	0.005	0.002	1	0
	1,2,3,7,8 - PeCDD	0.031	0.041	0.005	0.002	1	0.041
	1,2,3,4,7,8 - HxCDD	0.072	0.095	0.012	0.003	0.1	0.0095
	1,2,3,6,7,8 - HxCDD	0.21	0.28	0.013	0.004	0.1	0.028
	1,2,3,7,8,9 - HxCDD	0.12	0.16	0.012	0.004	0.1	0.016
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDD	1.8	2.4	0.012	0.004	0.01	0.024
	OCDD	1.8	2.4	0.026	0.008	0.0003	0.00072
	Total PCDDs	—	—	—	—	—	0.11922
Total (PCDFs+PCDDs)	—	—	—	—	—	0.247347	
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3,4,4',5'- TeCB (#81)	0.18	0.24	0.012	0.004	0.0003	0.000072
	3,3',4,4'- TeCB (#77)	0.074	0.098	0.013	0.004	0.0001	0.0000098
	3,3',4,4',5'- PeCB (#126)	0.12	0.16	0.012	0.004	0.1	0.016
	3,3',4,4',5,5'- HxCB (#169)	0.16	0.21	0.012	0.004	0.03	0.0063
	Non-ortho co-PCB	0.53	0.71	—	—	—	0.0223818
	2',3,4,4',5'- PeCB (#123)	0.015	0.020	0.013	0.004	0.00003	0.0000060
	2,3',4,4',5'- PeCB (#118)	0.029	0.038	0.024	0.007	0.00003	0.0000114
	2,3,3',4,4'- PeCB (#105)	0.03	0.04	0.03	0.01	0.00003	0.000012
	2,3,4,4',5'- PeCB (#114)	0.045	0.060	0.012	0.004	0.00003	0.0000180
	2,3',4,4',5,5'- HxCB (#167)	0.021	0.028	0.013	0.004	0.00003	0.0000084
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#156)	0.033	0.044	0.013	0.004	0.00003	0.0000132
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#157)	0.031	0.041	0.012	0.004	0.00003	0.0000123
	2,3,3',4,4',5,5'- HpCB (#189)	0.058	0.077	0.012	0.004	0.00003	0.0000231
Mono-ortho co-PCB	0.26	0.35	—	—	—	0.00001044	
Total コプラナーPCB	0.80	1.1	—	—	—	0.02239224	
ダイオキシン類	—	—	—	—	—	0.27	

*1,2,3,6,8,9-HxCDFを含んだ定量値を示している

	PCDDs (ng/m ³)		PCDFs (ng/m ³)		
	実測濃度	酸素12%換算濃度	実測濃度	酸素12%換算濃度	
TeCDDs	1.3	1.7	TeCDFs	1.2	1.6
PeCDDs	2.2	2.9	PeCDFs	1.6	2.1
HxCDDs	5.1	6.8	HxCDFs	1.7	2.3
HpCDDs	3.6	4.8	HpCDFs	0.94	1.2
OCDD	1.8	2.4	OCDF	0.22	0.29
PCDDs Total	14	19	PCDFs Total	5.7	7.5
			PCDDs / PCDFs Total	20	26

備考 1 異性体の実測濃度及び酸素12%換算濃度は、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で、検出下限未満のものは、'ND'と記載した。

2 PCDDs/DFs 同族体の実測濃度及び酸素12%換算濃度は、検出下限未満の値を'N.D.'と記載した。

3 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0として算出した。

4 毒性等価係数は Toxicity Equivalency Factor (WHO-TEF(2006))を適用した。

5 酸素12%換算濃度:ダイオキシン類濃度 (ng/m³ at O₂=12.0%)

$$C = \frac{21-12}{21-O_s} \times C_s \quad (O_s=14.2\%)$$

C:酸素12%換算濃度、Cs:実測濃度、Os:酸素濃度

6 酸素12%換算濃度及び毒性当量は特定計量証明の対象外である。

維持管理情報 (相模原工場)

1 号炉

2018 年度

1.産業廃棄物処分量 (t)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
151 t	140 t	149 t	170 t	173 t	145 t	t	t	t	t	t	t

2.,,燃烧室中ガス温度 (測定位置・燃烧室上部) (管理値840度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
846 c	843 c	842 c	846 c	844 c	845 c	c	c	c	c	c	c

3.集塵器に流入するガス温度 (測定位置・バグフィルター出口) (管理値200度c)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	200 c	c	c	c	c	c	c

4.ばいじん除去年月日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 日	7 日	4 日	2 日	6 日	3 日	日	日	日	日	日	日
9 日	14 日	10 日	9 日	13 日	10 日	日	日	日	日	日	日
16 日	21 日	17 日	16 日	20 日	17 日	日	日	日	日	日	日
23 日	28 日	25 日	23 日	27 日	24 日	日	日	日	日	日	日

5.一酸化炭素濃度 (測定位置・バグフィルター出口)(管理値100ppm) 12%換算

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
38	44	32	36	47	39						

5.排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

測定位置	バグフィルター出口	バグフィルター出口
測定年月日	29.10.05	29.10.05
結果報告年月日	29.10.26	29.10.31
測定結果	測定結果添付	測定結果添付


計 量 証 明 書

ご報告先: 株式会社日環
相模原中間処理工場 殿

発行年月日: 平成 29 年 10 月 26 日
受注番号: 46300249



事業者名 株式会社島津テクノリサーチ
所在地 〒604-8436 京都市中京区西ノ京下合町1番地
Phone (075)811-9353 FAX (075)821-7837
認定番号 N-0015-01
登録番号 京都府特定濃度 第40回号

計量管理者 山下 道子 

計量結果を下記のとおり証明致します。

件名 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉、2号炉排ガス測定

ご依頼者及び住所 : 富士産業株式会社 神奈川県横浜市鶴見区平安町 1-59-8
試料採取 : ご依頼者持込(試料受取日:平成 29 年 10 月 6 日)
試料採取場所 : 株式会社日環 相模原中間処理工場 焼却炉 1号炉 バグフィルター出口
計量の対象及び方法 : ダイオキシン類 JIS K 0311 「排ガス中のダイオキシン類の測定方法」(2008)
計量結果 : 結果を以下に示す(詳細は 2/2 ページに示す)。
☆は特定計量証明の対象外

計量の対象	試料名	排ガス	
		採取日時	1号炉 バグフィルター出口
	単位	平成 29 年 10 月 5 日 11:00~15:00	
実測濃度	PCDDs	ng/m ³	34
	PCDFs	ng/m ³	11
	PCDDs+PCDFs	ng/m ³	45
毒性当量	PCDDs+PCDFs [*] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.46
	コプラナーPCB [*] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.036
	ダイオキシン類 [*] (O ₂ 12%換算値)	ng-TEQ/m ³	0.50
分析期間		平成 29 年 10 月 17 日~24 日	

1. 毒性当量は WHO-TEF(2006)に基づいて算出した。
2. 毒性当量は定量下限未満の値を 0 として算出した値である。
3. 表示は有効数字 2 桁で示したが、合計値(PCDDs+PCDFs、ダイオキシン類)の計算においては丸める前の数字を使っている。そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
4. m³ は標準状態(0℃、101.32kPa)における体積を表す。

以下余白

技術管理者		
試料採取	分析	報告書
		

計量結果詳細

1号炉 バグフィルター出口 排ガス(平成29年10月5日採取)

試料量: 4.019 m³
 (0°C, 101.32kPa で補正)
 酸素濃度: 13.8%

	実測濃度 (ng/m ³)	酸素 12% 換算濃度 (ng/m ³)	定量下限 (実測濃度) (ng/m ³)	検出下限 (実測濃度) (ng/m ³)	毒性 等価係数	毒性当量(TEQ) 酸素 12%換算値 (ng-TEQ/m ³)	
ポリ塩化ジベンゾフラン	2,3,7,8 - TeCDF	0.072	0.090	0.005	0.002	0.1	0.0090
	1,2,3,7,8 - PeCDF	0.12	0.15	0.005	0.002	0.03	0.0045
	2,3,4,7,8 - PeCDF	0.23	0.29	0.007	0.002	0.3	0.087
	1,2,3,4,7,8 - HxCDF	0.21	0.26	0.014	0.004	0.1	0.026
	1,2,3,6,7,8 - HxCDF	0.27	0.34	0.013	0.004	0.1	0.034
	1,2,3,7,8,9 - HxCDF	0.038	0.048	0.015	0.005	0.1	0.0048
	2,3,4,6,7,8 - HxCDF*	0.44	0.55	0.015	0.004	0.1	0.055
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDF	0.73	0.91	0.012	0.004	0.01	0.0091
	1,2,3,4,7,8,9 - HpCDF	0.17	0.21	0.016	0.005	0.01	0.0021
	OCDF	0.31	0.39	0.028	0.009	0.0003	0.000117
Total PCDFs	—	—	—	—	—	0.231617	
ポリ塩化ジベンゾ パラジオキシン	2,3,7,8 - TeCDD	0.008	0.010	0.006	0.002	1	0.010
	1,2,3,7,8 - PeCDD	0.064	0.080	0.006	0.002	1	0.080
	1,2,3,4,7,8 - HxCDD	0.14	0.18	0.013	0.004	0.1	0.018
	1,2,3,6,7,8 - HxCDD	0.39	0.49	0.014	0.004	0.1	0.049
	1,2,3,7,8,9 - HxCDD	0.24	0.30	0.014	0.004	0.1	0.030
	1,2,3,4,6,7,8 - HpCDD	3.3	4.1	0.015	0.004	0.01	0.041
	OCDD	3.3	4.1	0.031	0.009	0.0003	0.00123
Total PCDDs	—	—	—	—	—	0.22923	
Total (PCDFs+PCDDs)	—	—	—	—	—	0.460847	
コプラナー ポリ塩化 ビフェニル	3,4,4',5'- TeCB (#81)	0.23	0.29	0.015	0.004	0.0003	0.000087
	3,3',4,4'- TeCB (#77)	0.21	0.26	0.016	0.005	0.0001	0.000026
	3,3',4,4',5'- PeCB (#126)	0.22	0.28	0.014	0.004	0.1	0.028
	3,3',4,4',5,5'- HxCB (#169)	0.21	0.26	0.015	0.004	0.03	0.0078
	Non-ortho co-PCB	0.87	1.1	—	—	—	0.035913
	2',3,4,4',5'- PeCB (#123)	0.033	0.041	0.019	0.006	0.00003	0.00000123
	2,3',4,4',5'- PeCB (#118)	0.071	0.09	0.029	0.009	0.00003	0.0000027
	2,3,3',4,4'- PeCB (#105)	0.060	0.075	0.021	0.006	0.00003	0.00000225
	2,3,4,4',5'- PeCB (#114)	0.074	0.093	0.018	0.005	0.00003	0.00000279
	2,3',4,4',5,5'- HxCB (#167)	0.046	0.058	0.016	0.005	0.00003	0.00000174
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#156)	0.069	0.086	0.015	0.005	0.00003	0.00000258
	2,3,3',4,4',5'- HxCB (#157)	0.057	0.071	0.014	0.004	0.00003	0.00000213
	2,3,3',4,4',5,5'- HpCB (#189)	0.095	0.12	0.015	0.004	0.00003	0.0000036
	Mono-ortho co-PCB	0.51	0.63	—	—	—	0.00001902
Total コプラナーPCB	1.4	1.7	—	—	—	0.03593202	
ダイオキシン類	—	—	—	—	—	0.50	

*1,2,3,6,8,9-HxCDF を含んだ定量値を示している

	PCDDs (ng/m ³)		PCDFs (ng/m ³)		
	実測濃度	酸素 12%換算濃度	実測濃度	酸素 12%換算濃度	
TeCDDs	7.2	9.0	TeCDFs	3.8	4.8
PeCDDs	5.2	6.5	PeCDFs	3.2	4.0
HxCDDs	11	14	HxCDFs	2.7	3.4
HpCDDs	6.9	8.6	HpCDFs	1.4	1.8
OCDD	3.3	4.1	OCDF	0.31	0.39
PCDDs Total	34	42	PCDFs Total	11	14
PCDDs / PCDFs Total			45	57	

備考 1 異性体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で、検出下限未満のものは、"ND."と記載した。

2 PCDDs/DFs 同族体の実測濃度及び酸素 12%換算濃度は、検出下限未満の値を"ND."と記載した。

3 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を 0 として算出した。

4 毒性等価係数は Toxicity Equivalency Factor (WHO-TEF(2006)) を適用した。

5 酸素 12%換算濃度: ダイオキシン類濃度 (ng/m³ at O₂=12.0%)

$$C = \frac{21-12}{21-O_s} \times C_s \quad (O_s=13.8\%)$$

C: 酸素 12%換算濃度、Cs: 実測濃度、Os: 酸素濃度

6 酸素 12%換算濃度及び毒性当量は特定計量証明の対象外である。